

万年筆で綴る

イラスト・ダイアリー

—見える自分史の作り方

●講師 名古屋文理大教授 落合 洋文



これは絵日記にあらず。なんでもない日常のひとこまや考えを、簡単な説明図やイラストにするだけで毎日が輝きを帯びてくる。そして、見逃していた大事なものに気づく…そう、それは一種の気づきの体験なのです。万年筆でイラスト・ダイアリーを綴るといふ、このアナログ的な営みを通じて、あなたも幸せを見つけませんか？

第1回 (7/17)

What's イラスト・ダイアリー、Must10ヶ条

How-to イラスト・ダイアリー、万年筆&手帳について

イラスト+説明文の基本 (俳句をひねるつもりで!)、実例紹介

第2回 (8/7)

イラスト・ダイアリーの効用、Q&Aと実践指導

第3回 (8/21)

イラスト・ダイアリー応用編 (1)

①情報活用術 (レシピから防災情報まで)

②発想法 (アイデアを視覚的にイメージする)

③読書術 (眠くならない本の読み方)

Q&Aと実践指導

第4回 (9/4)

イラスト・ダイアリー応用編 (2)

「思考の道具箱」の作り方—シンプルに生きるための知識活用術 (本当に必要な知識は1冊のノートに収まる)、Q&Aと実践指導

第5回 (9/18)

まとめ、Q&A



京都大学工学部合成化学科卒業。同大学院工学研究科修了、京都大学工学博士。名古屋大学大学院人間情報学研究科博士課程前期修了。現在、名古屋文理大教授。著書に「環境とは何か」「情報化社会の虚像・実像」「都市と社会の進化論」「生態的社会論・序説」「科学はいかにつくられたか」「実験室の幸福論」

論・序説」「科学はいかにつくられたか」「実験室の幸福論」

●日時 1・3土曜日 全5回
10:30~12:00

●受講料 5回分 10,500円

※新入会の方は入会金4,200円が必要です



朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾

名古屋

名古屋市中区栄3の4の5
スカイル10階
Tel 052-249-5553